

幸福を、平和を、豊かな心を、カンボジアの友と分かち合おう

Angkor Wat

アンコールワット

発行日:2020年(令和2年)11月1日 会報 第114号

特定非営利活動法人(NPO法人)

21世紀のカンボジアを支援する会

《AAC21》ASSOCIATION OF AID FOR CAMBODIA IN 21 CENTURY

【東京本部】〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-25-7-203
TEL:03-3991-2854 FAX:03-3557-1213
E-mail:info@aac21.net【カンボジア事務所】Steet396,Sangkat Boeng Keng Kong3,
Khan Chomkamom, Phnom Penh
(855) 78-784-808 (855) 17-599-707【ホームページ】 [カンボジア支援](#) [検索](#)【公式ブログ】 [メコンの風に吹かれて](#) [検索](#)

お知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大により、3月末から今に至るまで、カンボジア行き空路の大半が運休しております。そのためカンボジアに行くことができず、今号も現地から写真や情報を送ってもらうなどして会報を作成しました。ご理解のほど、よろしくお願い致します。

内陸の貧しい村に新校舎が2棟完成

北原三由美様の資金協力により、6月に着工した2つの小学校の校舎がこのほど完成した。完成したのは、ドーンポック小学校(クラチェ県スヌオル郡ドーンポック村、生徒数204人)と、ポットソクロム小学校(クラチェ県スヌオル郡トノール村、生徒数1100人)の新校舎。両校とも老朽化した木造校舎が1棟あるのみで、3教室の校舎の利用が始まれば、より多くの子どもたちが通学可能になる。



ポットソクロム小学校



ドーンポック小学校

創立20周年記念祝賀会開催のご案内

本会は、2000年1月に創立して以来、ここに20周年を迎えるに至りました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

つきましては、創立20周年を記念し心ばかりの粗宴を催したいと存じます。ご多用の折誠に恐縮ではありますが、何卒ご臨席賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染防止策として、テーブルにお座り頂く折に隣席と間隔を取り、食事はバイキング式ではなく、お一人ずつ料理を運ばせて頂きますので、安心してご出席くださいませ。

- ◎日時 2020年12月12日(土) 午後1時～3時
- ◎会場 京王プラザホテル 47階 あさひの間(JR新宿駅西口 徒歩10分)
- ◎会費 1万円(郵便振込票にて事前に送金をお願いいたします)
既に会費を納付された方はこの限りではありません。
- ◎参加申込み締め切り日 11月12日(木)

【主な内容】

記念式典・会食会・20年の歩みをスライド上映、その他

本会会員でなくても出席可能です。お申込み、お問合せは下記へ。

☎03-3991-2854 ファクス03-3557-1213

E-mail: info@aac21.net

【第46回「里子訪問・学校訪問の旅」中止のお知らせ】

11月5日～11日に予定していた第46回「里子訪問・学校訪問の旅」は、新型コロナウイルスの影響によるカンボジアへの入国規制が解除されず、頼みのANA直行便も就航のメドが立たないことから、やむなく中止させて頂きました。

次回の旅は来年3月になりますが、催行の可否は来年1月頃に判明いたします。お待ちください。

カンボジアの子どもたちをサポートしてください

クメール教育里親会員募集

長かった内戦が終わって平和になったカンボジアですが、国の復興はなかなか進まず、多くの人は貧困に苦しんでいます。特に農村では、貧しかったり親を亡くしたりして学校へすら行けない子どもや、学校へ行けても途中でやめてしまう子どもが後を断ちません。

本会では、農村の子どもたちが学校へ行けるようにと、教育資金をサポートしてくれる里親さんを募集しております。

思えば75年前、敗戦して焦土となった日本を救ってくれたのは、諸外国からの援助でした。カンボジアも食料援助をしてくれました。日本の子どもたちもその恩恵を受け学校に行けるようになりました。豊かになった私たちが、今度は困っているアジアの子どもたちを支援する番です。

※お友達グループや職場など、グループ単位でサポートしていただくこともできます。

【教育里親会費】 子ども1人につき 1年間3万円。

- ・内訳
子どもへ直接支援する額=12,600円(42%)
年会費(会の運営に回す額)=17,400円(58%)
- ・子どもへの直接支援額を高めるよう努力しております。
- ・一括納入、分割納入(毎月、年2回)のどちらも可。
所定の郵便振替用紙を使いお振込みください。

【支援する期間】 少なくとも子どもが学校を卒業するまでの間、支援して頂けたら幸いです。やむを得ず子どもが中退する場合もありますが、その際は別な子どもの支援をお願い申し上げます。

【子どもとの交流】 子どものからは概ね6ヶ月に1度、近況を報告する手紙(日本語に翻訳)と写真が届きます。
・里親から手紙、プレゼントを届けることができます。
(子どもから写真とお礼の手紙が届きます)
・年3回実施の「里子訪問の旅」に参加し、里子に会うこともできます。

里親さん、ありがとう



児童養護施設 夢ホーム日記

カンボジアのコンボンスプー県にある児童養護施設「夢ホーム」は、両親や片親を亡くしたり、親がいても不遇な家庭環境にある子どもたちの教育と生活の場として、会員の皆様のご厚意により2009年3月に開園しました。

既報の通り、夢ホームは9月30日をもって閉園いたしました。

約11年間、会員の皆様には大変お世話になりました。最後まで残っていた4人の子どもたちは郷里に戻ったり、一部は夢ホームの近所にアパートを借りて通学し、高等学校を卒業するまで本会が教育サポートを継続致します。

長い間ご支援くださり、本当にありがとうございました。子どもたちの将来を見守りください。



アパートを借りて通学

平田小学校から預かった絵画も、待機の状態となっている。一日も早い再会を子どもたちは待っている。



再開が待たれます

井戸の寄贈活動を進めている本会は、衛生指導の一環として手洗いの指導や洗髪の指導をすすめている。

最近のコロナウイルスの影響により、石鹸の需要が増えて不足状態だったが、大星スズ子さん（岩手県奥州市・里親会員）から石鹸が百個寄贈された。

カンボジアは授業が半日で終了してしまつた。めだるうか、特に地方でトイレのない小学校がまだ沢山あるようだ。衛生指導の観点からも、すべての小学校にトイレが設置されるよう、本会としても協力していきたい。

スビードテックさんありがとうございます。

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

再会を待ちわびる

平田小学校の絵画交流

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

プチュンバン

投稿

夢があっというな

青木貴之(プノンペン在住・会社員)



線路の上で洗濯物を干したり、椅子を置いて座ったり、子どもも遊び放題です。

こんな場所なので電車は時速30km/hぐらいで汽笛を爆音で鳴らしながら走ります。日本人の感覚だと正気の沙汰ではありません。

この場所は私の友人夫婦が住んでおり、奥さんは5年前から3年間、日本の布団工場へ技能実習生として岡山に行っていました。夫は私の元同僚でしたが、2年前に病死しました。

カンボジアは、若い人が死ぬことが日本より多いです。交通や医療、労働環境の問題だと思います。時々通勤の途中に会いに行くと、奥さんや子どもたちは元気になっています。

しかし、この場所に住んでいる人が貧乏だと思ったら大間違いです。この場所は新しく線路沿いに道ができる計画があり、地価は爆上げです。

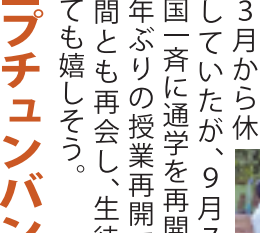
私の友人宅も沼の上にある状態なのですが、今の相場で10万ドルするといいます。本当にそんな価値があるかは不明なのですが、夢があつて良いなと思います。

プチュンバン



プチュンバン

プチュンバン



プチュンバン

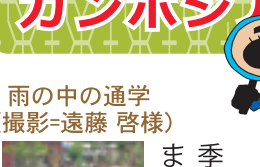
プチュンバン



プチュンバン

ウオッチカンボジア

雨の中の通学 (撮影=遠藤 啓様)



ウオッチカンボジア

ウオッチカンボジア

雨の中の通学 (撮影=遠藤 啓様)



ウオッチカンボジア

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄が1人。
● 好きなこと テレビを観ること

ヘン・ロットヤ (男の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと サッカーをすること

ジア・ダロート (男の子)
キリソコム小学校 1年生 (6歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。6人兄弟の末っ子。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ケーン・スレイボウ (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと テレビを観ること

クーン・ソキアン (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

● 家族構成 父親離婚、母親のみ。兄弟はいない。
● 好きなこと 絵本を読むこと

ソク・スレイナー (女の子)
キリソコム小学校 1年生 (7歳)

クメール教育里親基金活動レポート

本会では、病気や事故、親の離婚などにより両親や片親をなくしたり、親がいても貧しい家庭環境にあるカンボジアの子どもたちが安心して学ぶことができるよう、2003年に「クメール教育里親基金」を創設、現在約330人の子どもたちを教育支援している。

カンボジアは、コロナウイルス感染拡大予防のため、WHO指導のもと3月から休校していたが、9月7日から全国一斉に学校を再開した。約半年ぶりだ。

教室での密を避けるため当面1クラス15人程度とし、一人当たり週2〜3回の登校になるようだ。



休校の間でも里子への教育支援は継続しており、隔月の支援金支給、里親からのプレゼント配布、およそ半年に1回の里子から里親への写真付き手紙の送付など、順調に実施している。

感染者数が3ケタ(死亡者ゼロ)のカンボジアであっても、コロナ禍が与えた教育上のダメージは決して少なくないが、すでに峠を越え学校に子どもたちの歓声が戻ってきた。

里子への教育支援金を隔月に届けています

本会のカンボジア事務所では現地スタッフが、教育里子が通学する小学校(27校)を隔月に訪問、教育里親様より頂戴した年会費(1人の里子につき3万円)の中から、42%に当たる12,600円を6回に分け、米ドルに換金して届けている。

中学校、高等学校に通う教育里子も出身校の小学校に集まり、支援金を受け取っている。

7月下旬に6月と7月分を、9月下旬に8月と9月分を現地スタッフが届けた。



教育支援金を届けました

里子へのプレゼントは
随時受け付けています

- コロナウイルスの感染拡大により、カンボジアへの渡航が難しくなりました。しかし、海外送金は問題なく可能ですので、当面は皆様から送って頂いたプレゼント代金を現地の本会銀行口座へ送り、現地スタッフがプレゼントをお届け致します。里子からのお礼状(写真付き)もメールで送ってもらいます。
- 事務局に届いた里子プレゼント(品物)につきましては、カンボジアへの渡航が可能になりましたら、空港から持参させていただきます。暫くお時間を頂きますので、この時期品物を避け、なるべく現金をお送りください。

現地購入(プレゼント代を振込票にてご送金ください)

・自転車(中古品)	7,500円
・お米(50キロ入り)	4,500円
・Tシャツ2枚&サンダルセット	2,000円
・本(絵本2冊・中学生以上は英語辞書1冊)	1,000円
・お菓子セット(お菓子の詰め合わせ)	1,000円
・文房具セット(ノート、筆記用具等)	1,000円

※上記の代金は、現地での物品調達や里子へ届けるための車代等の諸経費として、原価に20%を上乗せしております。

※里親様が現地へ行き、里子にプレゼントを直接届ける場合は、原価での購入になります。

投稿

世界で一番おいしい夢ホームのマンゴー

島田知美(東京都在住・会員)



デザートとして最高の味

私は現地を訪問する時期を1月〜3月の間で調整している。なぜなら、世界で一番おいしいと信じて疑わない夢ホームのマンゴーが食べごろを迎えているからだ。

2009年、夢ホーム設立時に植樹されたマンゴーの木は、カンボジアのサンサンと降り注ぐ太陽と激しい雨季のスコールによってみるみる成長し、一本の木から100個以上ものマンゴーが収穫できるそうだ。もちろんこのマンゴーは、夢ホームの子どもたちの胃袋も支え、サラダやデザートとして食べられている。

私がホームを訪れると子どもたちは毎回、器用にたくましく木のでっぺんにまで登り、食べごろで熟したマンゴーの実を吟味して投げ落としてくれる。見てるこっちが怪我はしないかとヒヤヒヤしてしまうが、子どもたちはお構いなしだ。その時に食べたマンゴーの味は一生忘れない。

2020年9月に夢ホームは閉園した。きっと私はこれからもマンゴーを見るたびに、子どもたちのあの笑顔とあのマンゴーの味を思い出すことだろう。



夢ホームのマンゴーの木

春さんのカンボジアレポート

～延期のクメール正月行事開催～

カンボジアの最大行事の一つのクメール正月行事が、武漢コロナ禍のために延期とされていましたが、4カ月後の8月17日から21日に開催されました。

伝統的な娯楽プログラム、宗教、展示会、自転車に乗るなどのプログラムがありましたが、お正月気分はまるでありません。街の声のほとんどは、「お祝いは4月にしたので、8月には祝いません」と、普通の休日の認識です。

4月には移動規制などありましたが、多くの人々は田舎に帰り、静かなお正月を済ませていたのです。

それでもシェムリアップでは、王宮公園やシェムリアップ川の両側側道には無数の屋台出店があり、公園中央には舞台が設営されて古典舞踊や流行りの音楽が披露されました。

但し、行事開催地の入り口ではアルコール消毒と検温をされ、マスクしないと入場できません！

里親会員 鈴木春男(カンボジア・シェムリアップ在住)



(画像出典=Ministry of Information)

チクングニア熱が
地方で流行

カンボジアでは最近、蚊に刺されることで感染・発症するチクングニア熱が感染拡大しており、カンボジア政府からも注意喚起が出されている。特に地方で感染が拡大しており、北部の「バンテイミンチエイ県」では49人が感染した。チクングニアに感染すると、高熱、のどの痛み、皮膚の発疹、関節痛がみられ、稀に痙攣をおこすことがあるという。これまでに死亡者は確認されていない。

旧ポルポト政権政治
犯収容所長が死亡

1970年代に約170万人の犠牲者を出した旧ポルポト政権下で、人道に対する罪などを犯したとして服役していたカン・ケク・イウ元政治犯収容所長が9月2日、プノンペンの病院で死去した。77歳だった。イウ受刑者は、プノンペンにあった「S21」と呼ばれる政治犯収容所の責任者で、1万人以上の虐殺や拷問を監督した。2012年、特別法廷で最高刑の終身刑が確定した。

成田〜プノンペン線を
11月末まで運休延長

全日本空輸(ANA)は、成田〜プノンペン線の運休を11月30日まで延長することを発表した。同路線については、世界的に拡大している新型コロナウイルスの影響で4月12日から運航が停止、これで運休期間は7カ月以上となった。12月以降も再開の見通しは立っていない。

労働組合、最低賃金を
11・59ドルに引き上げ
を要求

カンボジアの労働組合は、最低賃金を11・59ドル引き上げよう、正式に要求した。現在の最低賃金である190ドルの6・1%相当にあたる。賃金の引き上げは縫製・履物・かばん工場の労働者のみ適用される。カンボジアでは、7月上旬までに400の縫製・履物・旅行用品を生産する工場が稼働を停止しており、失業者は15万人以上に上るといふ。

殺人事件増加、
懸念広がる

カンボジアの人権団体は、過去数カ月で殺人事件の発生件数が増加していると述べた。配偶者や恋人が相手を殺害する事件や、子どもが親を殺害する事件が相次いでいることに懸念を示した。殺人事件の増加は、薬物やアルコール、嫉妬が関連していることが多く、社会的道徳が著しく低下していることが原因だといふ。8月〜9月だけでも、プノンペン周辺で6件の殺人事件が発生した。

ネット監視強化が、
中国式管理システム
導入検討

カンボジア政府が、インターネットの監視強化を検討していることが明らかになった。インターネットの管理には中国式の管理システムが導入され、ネット上のすべてのやり取りを管理する「ナショナル・インターネット・ゲートウェイ」を設置するという。ソーシャルメディアが急速に普及したことを背景に、カンボジア政府は国家の安全保障、社会秩序に悪影響を及ぼす情報をブロックする方針。

2020年度 里子訪問・学校訪問の旅 年間日程表

回	成田出発日	成田帰国日(延泊)	申込期限
終了 第44回	3月5日(木)	3月11日～(13日)	2月5日
中止 第45回	7月2日(木)	7月8日～(10日)	6月2日
中止 第46回	11月5日(木)	11月11日～(13日)	10月5日

本会の会員状況をお知らせいたします (2020年6月末日現在)

●教育里親会員	244名
●個人会員	92名
●団体会員	8団体
●寄付協力者(単発)	56名
合 計	400名

書き損じハガキ・未使用切手 ・商品券等をお送りくださいませ

本会では、書き損じハガキ・未使用の切手・ビールやデパートの商品券を集め、活動資金にしております。皆様の家に眠っているものがございましたら、ご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。普通郵便で事務局へお送りください。



- 11月～1月の予定
- 理事長がカンボジア訪問予定(11月上旬～11月下旬)
- 会報「アンコールワット」11月1日付第114号発行
- 創立20周年記念祝賀会(12月12日、京王プラザホテル)

46回「里子訪問・学校訪問の旅」(11月催行)は、コロナウィルス感染拡大防止策として、カンボジアへの渡航制限が未だ解消されず、またANA直行便も運休中ですので、今回もやむなく中止にしました。次は来年3月ですが、今の所全く予定が立たない状態です。

■創立20周年記念祝賀会は12月12日に開催を予定しております。ソーシャルディスタンスを確保し、会食も個別に提供するなど万全にして開催いたします。ご希望の方は、11月12日までに会費(1万円)を添えてお申し込みください。(定員30名)

事務局便り

創立20周年おめでとうございます(会員からのお便り)

20周年おめでとうございます。こうした会は途中で解散というケースが多いのですが、20年も続き、更にこれから益々発展されることを思うと、関係者の皆様のご努力に頭が下がります。(石川県、50代男性)

創立20周年おめでとうございます。会が20周年を迎えられたのも理事長の人柄、パワーだと思います。これからも30周年に向けてまた一つ何かに挑戦してください。(横浜市、50代女性)

創立20周年おめでとうございます。何も動かず、会報を読ませていただくだけの後期高齢者ですが、これからも応援させていただきます。(埼玉県、70代男性)

20周年おめでとうございます。18年前「カンボジア愛と感動の旅」に参加しました。子どもたちの目が輝いていたのを思い起こしています。これからもカンボジアの子どもたちが元気で学べるよう、頑張ってください。(大阪府、80代女性)

おめでとうございます。学生時代、貴会を通じカンボジアを訪問しました。今は社会人となり多忙な毎日を過ごしていますが、あの体験を心の糧としております。これからも長く続けてください。応援しています。(神奈川県、30代男性)

創立20周年記念誌を読ませていただきました。とても分かりやすくまとめてあり、会の活動がよく分かりました。これからも支援いたします。(福岡県、60代女性)



活動に参加しませんか

正会員として

■教育里親会員(年額3万円)

子どもたちへ直接払う年額

1万2千6百円(42%)

会の運営に回す年額

1万7千4百円(58%)

■個人会員(年額5千円)

■団体会員(年額1万円)

寄付金

当会の活動に賛同いただける方からの寄付金も受付しております。

※※※※※

会費・寄付金の送付は、銀行振込、郵便振替、現金書留で。

【口座名】

21世紀のカンボジアを支援する会

【ゆうちょ銀行】

019支店 当座0160916

【りそな銀行】

練馬支店 普通4098235

●ゆうちょ銀行の自動引き落としをご希望の方は事務局へご連絡ください。

●会員の皆様には、隔月発行する本会の会報「アンコールワット」を発行の都度郵送します。

目で見る 20年のあゆみ

2001年～今に至る



日本で参加者募り、小学校を訪問して学用品配布と交流の旅

2000年～2002年



最初の現地活動は、プノンペンで無料パソコンスクール開校

2003年～今に至る



校舎が老朽化した小・中学校に新校舎建設

2003年～今に至る



過疎の村で暮らす貧しい子どもたちをマン・ツー・マンで教育支援

2002年～2007年



女性自立のため、ミシンによる縫製技術習得の職業訓練

2001年～2003年



過疎の無医村で無料の巡回診療

2009年～2020年



身寄りのない子どもたちの救済のため、児童擁護施設「夢ホーム」開設

2007年～今に至る



小学校の校庭に遊具・サッカーコート設置

2003年～今に至る



小・中学校や村の広場にトイレ棟建設

2003年～今に至る



小・中学校や村の広場に井戸建設

2009年～今に至る



情操教育の一環で、小学生を対象に鍵盤ハーモニカ(ピアノ)による音楽指導

2009年～2017年



子どもたちの夢を叶えるため、小学校校庭で「サッカー大会」開催

2011年～2020年



「夢ホーム」に工房を作りアクセサリー加工の職業訓練

2010年～2016年



「夢ホーム」に訓練棟を作り板金加工の職業訓練

本会はカンボジア王国政府が認定する国際NGOとして活動しています